



# 週報

■11月は、『ロータリー財団月間』

第1502回例会 2017年11月30日 Vol.32/No.20

## ■本日の例会／第1503回 平成29年12月7日(木)

- 会長・幹事報告
- 各委員会報告・各委員長
- ゲスト卓話・宮崎公立大学 学長 有馬晋作<sup>しんさく</sup> 様
- 年次総会

## 【出席率状況報告】

- ・会員数……………54名
- ・出席者……………35名
- ・欠席者……………19名
- ・出席率……………66.04%
- ・11/9の修正出席率…81.13%

## ■会長挨拶



田中 寿 会長

ロータリーソングについて

今、当クラブにおいても例会毎にロータリーソングを歌っています。

手にて繋いで・奉仕の理想・4つのテスト・それでこそロータリー

この4つを当クラブでは週替わりで歌っている訳ですが、調べてみるとこの他にも144程あると書かれています。まあ何と云ってもRCに入つてまず一番に、いい歳をしたおじさん達がみんなで歌を歌うなんてことになかなか馴染めなかった会員の皆さんもいたのではないのでしょうか？と言う私も未だに違和感をもっています(笑)。そもそもロータリーソングの始まりは何だろうと、先日マイロータリーをかじってみたところで、遡る事100年程前、RCが発足して2年目ロータリーの起源でもあるシカゴRCでの出来事が発祥だと言われております。

当時は、RCは親睦だ、やれ奉仕だという論争が侃々諤々の状況で、このままではクラブが分裂してしまうのではないかと云う状況でした、そこで当時5番目に入会した、ハリー・ラグラスと当時のクラブ幹事であったウイル・ネッフの二人が苦肉の策として、歌を歌おうという事を言い出したのが、始まりだと言われております。当時は、その時にはやっていた曲をみんなで歌っていたらしいのですがその後ロータリーソングを作ったようです、日本でも最初は英語のまま歌っていたと言いますが、1930年当時11クラブに拡大していた日本のRCですが、満州の奉天RCの発案で日本語のロータリーソングを作ろうという提議が有り募集して決定されたという事です。その時に作られたのが、『奉仕の理想』と『われらの生業』であったようです。これにもエピソードがあり、募集し当選第一位のものは盗作であったことが判明したり『奉仕の理想』の歌詞についても、作者は(世界に捧げん)としていたのですが、当時のガバナー村

田省蔵氏は有名な国粹主義者であったために、強引に『御国に捧げん』と言う歌詞になったとの事で、まさに時代背景が伺えるエピソードではないでしょうか？現在日本では数多くのRCでロータリーソングを例会で歌っていますが、オセアニアやアジアの各国では歌わないRCが多いという事らしいです、歌わなければいけないとか、何を歌いなさいと言う規定はRIにもないために、自由にクラブ独自で作った歌を歌っているクラブもあるようです。因みに『君が代』の斉唱は戦時中に始まったという事が書かれています。

## ■幹事報告

生駒俊明 幹事



2017年12月のロータリーレートは、1ドル112円と本部より連絡がありましたのでお知らせ致します。

## ■委員会報告

フェローシップ委員会

高野広美 委員長



12月21日(木)年末家族懇親会を行います。12月7日(木)までに申し込みをお願いします。(景品の提供もお願いします)

クラブ奉仕委員

山川 力 委員長



11月27日(月)に宮崎中央ロータリークラブゴルフコンペを行いました。小川会員が優勝!おめでとうございます

## ■ロータリー財団月間について

田島直也 会員



<歴史>

1917年米国ジョージア州アトランタ国際大会

アーチC.クラフ 提案

「全世界的な規模で慈善、教育、その他社会奉仕の分野でよりよきことをするために基金をつくろう」

1928年 ロータリー財団と命名

1983年 米国イリノイ州法令の下 非営利的財団法人

1985年 ポリオ・プラススタート

<使命>

ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め貧困を救済することを通じ、世界理解、親善、平和を達成するようにすること

<標語>

世界でよいことをしよう Doing good in the world

ロータリー財団

〔 補助金 奨学金  
人道的プロジェクト  
職業研修チーム 〕

1. ロータリー財団補助金

○新補助金

地区がロータリーの使命に沿った活動、プロジェクトに配分(DDF使用) (人道的プロジェクト)

○グローバル補助金(DDFとWF使用) ロータリー財団の制約あり

〔 クラブ&地区計画補助金  
パッケージ・グラント 〕

- ①平和と紛争予防、紛争解決
- ②疾病予防と治療
- ③水と衛生
- ④母子の健康
- ⑤基本的教育と識字率向上
- ⑥経済と地域社会の発展

新地区補助金 3年前の年次基金と恒久基金運用益に基づくDDFの50%上限が地区財団活動資金として地区配分

○地区ロータリー奨学生

○職業訓練チーム(VTT)

○ロータリー平和フェローシップ

2. ロータリー財団への寄附

年次基金

個人→1,000\$以上 ポール・ハリス・フェロー

2,000\$以上→マルチ ポール・ハリス・フェロー  
・3年間運用→運用益は財団の一般管理費、運営費利用

・3年後〔WF (国際財団活動資金) 50%〕  
〔DDF (地区財団活動資金) 50%〕配分

恒久基金

1,000\$ 以上一寄附者ベネファクター

寄附は基金として積み立てられ元金は使用されない

運用益のみ使用 一般管理費 WF、DDF配分

使途指定寄附

ポリオ・プラス等への寄附やクラブから使用を指定した寄附

ロータリー財団委員会 (2017~18)

1. 活動方針

- 1) クラブとしてロータリー財団への財政的支援を行う
- 2) ロータリー財団が提供するプロジェクトに参加する

2. 活動計画

- 1) 地区が目標とする年次寄付目標の達成 (1人150ドル)
- 2) 新入会員のポールハリス・フェロー取得
- 3) 今年度ベネファクター2名目標
- 4) 地区補助金・グローバル補助金活用計画の立案・申請

3. 予算 10,000円

ポール・ハリス・フェローのお願い

ロータリー財団の年次基金1,000\$以上寄付した人はポール・ハリス・フェローになります。

宮崎中央ロータリークラブでは、全員ポール・ハリス・フェローを目指しています。

当クラブでは、従来から1回目限り、クラブ獲得のポイントから補助し、個人300\$の負担でポール・ハリス・フェローになってもらっています。

発行/ **宮崎中央ロータリークラブ**

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288

●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)

会長/田中 寿 副会長/山川 力 幹事/生駒俊明

貴殿も御賛同頂ければ御協力よろしく申し上げます。  
(申し込みは奥野さん迄お願いします)

平成29年11月 日

## ■会員卓話



糸数智美 会員

今年3月1日に、市民団体「子どもとメディア みやざき」が発足し、その代表を務めることになりました。

この団体は、「著しく発達した電子メディア（以後メディア）社会において、子どもとメディアの問題をしっかりと考え、子どもを取り巻く様々な職種の大人たちが、子どもたちのすこやかな育ちを見守るための啓発活動を行っていこう」と設立されたものです。

メディアの発達は、この世の中をとっても便利で快適なものに変えました。しかし、それと同時に私たちが人として忘れてはいけないもの、大切なものを奪ってしまっていることにも気づかなければなりません。今や、周りを見渡せばだれもがスマホを持ち、下を向いています。病院の待合室では、親はスマホから目を離さず、子どもから目を離す。転落、転倒は日常茶飯事です。ファミレスでは、食事の注文が終わると、子どもはDS、タブレットでゲーム、親はスマホにくぎ付けで全く会話のない家族。戸外では、歩きスマホの母親の後ろをトボトボとついていく子どもの姿や、公園では集団でDSに盛り上がる子どもたち。赤ちゃんがぐずれば、スマホの子守りのアプリをかざす母親などなど、胸が痛くなる場面ばかりです。スマホがなかった時代、待合室では、母親は子どもを膝に乗せ絵本を読んでいたでしょうし、ファミレスでは、注文した食事が来るまでの間、親子の楽しい語らいがあったでしょう。お母さんに手を引かれ、優しい母のまなざしと温もりを感じていたはずの子どもと、公園を駆けまわっていたはずの子どもたち。ぐずる赤ちゃんを、若いお母さんは、何とか泣き止まそうと、抱っこしてあやしたでしょうに…。最近、子どもの発達への関心が高まっていますが、その前にまずは子どもの心の育ちに大切な「愛着」と呼ばれる心の絆を、改めて考えることが必要なのではと、強く思います。子どもの心の発達には、「応答のある関わり」がとても大切です。それが人と人との直接的なやりとりです。それが、頭と体を精いっぱい使う、子どもの命「遊び」

です。メディアは残念ながら一方通行の関わりしかできません。子どもの体への影響も心配です。視力や立体視機能低下、筋力低下を招き、子どものロコモが増加していることも問題視されています。

もちろん私たちは、メディアを否定するだけでなく、ではどうしたらいいのかということも同時に考えて行かなければならないと思っています。若い母親たちが仕方なく頼ってしまう子育ての現状も十分理解した上で、昔の知恵と経験から「こうしてみたら?」「こんな遊びがあるよ」と「一緒に遊ぶ楽しさ、大切さ」を伝えていくことも必要です。核家族化と、共働きの多い中、何が問題で何ができるのか、保育・教育・医療・行政などすべての子どもを取り巻く大人たちが、一緒に考え共に知恵を出し合って、みやざきの子どもたちのイキイキとした笑顔を守って行かなければと思います。

問題は深刻ですが、自然豊かなここ宮崎なら、「よく遊び、よく食べ、よく寝る」元氣な親子をもっともっと増やす事だって決して夢ではありません。

## 出席委員会報告

長友久人 委員

### ◆11/9メイクアップ者名 (敬称略)

大坪泰三、片木重光、黒木雄一、篠原英介、竹内幹也、田島直也、鳥山 浩、野村勝政、日高淑晶、松岡敬三、湯浅敏幸、小村賢一郎、志戸本和孝

## ハッピーボックス (敬称略)

●坂本弘史…結婚記念日のお花が届きました。ありがとうございます。私たち夫婦は、大雑把で、結婚記念日もなん年目になるかも記憶していません。只、長男が本日34才の誕生日なので、35回目の結婚記念日だと思います。

●佐藤龍三郎…素敵なお花ありがとうございました。妻も大喜びでした。結婚して今年で41年になります。50年の節目に向かって何事もなくいけたらいいのですが…

宮崎中央ロータリークラブはいいクラブだ。

### ◆ビジター



寺村明之 様 (宮崎南RC)

発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288  
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)  
会長/田中 寿 副会長/山川 力 幹事/生駒俊明